

ESG投資・運用指針

オリックス・アセットマネジメント株式会社

私たちは、オリックス不動産投資法人（「本投資法人」）の資産運用に際し、中長期的な観点から、運用資産の着実な成長と安定した収益の確保を目指すためには、環境（E）・社会（S）・ガバナンス（G）に関するサステナビリティの視点が重要であることを認識し、投資・運用の意思決定プロセスの中に ESG の要素を組み込みます。

- 1) ESG に関する視点を、意思決定・運用プロセスに組み込み、全社で対応します。
- 2) ESG 方針、その他関連する指針を遵守し、UNEP FI の「[責任不動産投資](#)：RPI 原則の 10 項目」を尊重します。
- 3) サステナビリティの観点から、経済的側面に加えて気候変動や環境面の課題、人権や健康・安全・快適性などの社会面の課題についても、リスク評価を行います。
- 4) 投資・運用にあたっては、環境、社会へ及ぼす影響と責任を認識し、十分に考慮した上で、判断します。
- 5) 運用にあたっては、プロパティ・マネジメント会社やビル・マネジメント会社などの取引先とも協働し、環境面・社会面に配慮して取り組みます。
- 6) サステナビリティ委員会は、本方針の運用状況について、定期的に評価を行い、必要に応じて改善、見直しを行います。